

# 経皮鎮痛消炎薬 ジクロフィット

有効成分ジクロフェナクナトリウムが1日1回の貼付でつらい痛みにも24時間効果が持続します。

冷却感の強いジェルシートなのでひやり気持ちよい貼り心地。

粘着シートと膏体が一体型だから肘や膝など関節部分にもピッタリフィット。

### 【効能又は効果】

関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎（手・手首の痛み）、肘の痛み（テニス肘など）、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫

### 【用法及び用量】

ライナーをはがし、1日1回患部に貼ってください。ただし、1回あたり2枚を超えて使用しないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。

### 〈用法及び用量に関連する注意〉

- (1)15歳未満の小児に使用させないでください。
- (2)用法及び用量を厳守してください。
- (3)本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。
- (4)皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1~2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。
- (5)1回あたり、24時間を超えて貼り続けしないでください。さらに、同じ患部に貼りかえる場合は、その貼付部に発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きていないことを確かめてから使用してください。
- (6)同じ部位に他の外用剤を併用しないでください。
- (7)汗をかいたり、患部がぬれているときは、よく拭き取ってから使用してください。
- (8)多量の汗をかくことが予想される場合は、膏体がややわらかくなりすぎる可能性がありますので、使用をお控えください。
- (9)粘着テープ等がかぶれやすい人は使用しないでください。
- (10)貼付後は、がす際まれに粘着テープと膏体が分離する場合がありますが、効果に影響はありません。

### 【成分及び分量】膏体100g(1000㎤)中

ジクロフェナクナトリウム……………1.000g  
 添加物として、D-ソルビトール液、濃グリセリン、ポリアクリル酸部分中和物、ゼラチン、オオリン、カルメロースナトリウム、カルボキシビニルポリマー、アクリル酸メチル・アクリル酸-2-エチルヘキシル共重合樹脂、ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル、*l*-メントール、ポリソルベート80、亜硫酸水素ナトリウム、pH調整剤、ジヒドロキシアルミニウム、アミノアセテート、エタノール、酸化チタン、モノオレイン酸ソルビタンを含有します。

### 【保管及び取扱いの注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4)開封後はファスナーを閉めて保管してください。
- (5)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

### 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構  
[http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)  
 電話:0120-149-931(フリーダイヤル)

お問い合わせ先  
 大協薬品工業株式会社  
 お客様相談窓口 電話：076-479-1313  
 受付時間 9：00～17：00(土、日、祝日を除く)

### Ⓐ 使用上の注意

#### 【してはいけないこと】

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 1.次の人は使用しないこと
  - (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (2)ぜんそくを起こしたことがある人。
  - (3)妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (4)15歳未満の小児。
- 2.次の部位には使用しないこと
  - (1)目の周囲、粘膜等。
  - (2)湿疹、かぶれ、傷口。
  - (3)みずむし・たむし等又は化膿している患部。
- 3.本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎薬を併用しないこと
- 4.連続して2週間以上使用しないこと

#### 【相談すること】

- 1.次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1)医師の治療を受けている人。
  - (2)他の医薬品を使用している人。
  - (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (4)パップ剤がかぶれ等を起こしたことがある人。
  - (5)次の診断を受けた人。
    - 消化性潰瘍、血液障害、肝臓病、腎臓病、高血圧、心臓病、インフルエンザ
  - (6)次の医薬品の投与を受けている人。
    - ニューキノロン系抗菌剤、トリアムテレン、リチウム、メトトレキサート、非ステロイド性消炎鎮痛剤、ステロイド剤、利尿剤、シクロスポリン、選択的セロトニン再取り込み阻害剤
  - (7)高齢者。
- 2.使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、皮膚のあれ、刺激感、色素沈着、水疱、落屑(皮膚片の細かい脱落)

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診察を受けること

症状の名称	症状
ショック(アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しき、動悸、意識の混濁等があらわれる。
接触皮膚炎	貼付部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱・ただれ等の激しい皮膚炎・光線過敏症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身に広がる。また日光が当たった部位に症状があらわれたり、悪化することがある。

- 3.5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること



製造販売元 **大協薬品工業株式会社**  
 富山市水橋島等173